

 <p>一般社団法人熊本市保育園連盟</p>	<h1>市保連 だより</h1>	<h2>2025 (1月)</h2>	<p>令和7年1月1日発行 一般社団法人熊本市保育園連盟</p>
			<p>発行責任者 上野 誠之</p>
			<p>調査広報委員会</p>
			<p>委員長 今村 弘之 調査広報担当理事 藤川 顕彰 委員 竹下 賢一 富永 一吉 松間 詠蔵 村上 尚</p>
			<p>〒860-0004 熊本市中央区新町 2-4-27 熊本市健康センター新町分室 2階 TEL(096)322-0096</p>
			<p>[第543号]</p>

「第49回熊本市保育園連盟体育祭開催」



11月2日(土)、第49回熊本市保育園連盟体育祭がパークドーム熊本で開催されました。開会式では、上野理事長の主催者挨拶のあと、国会議員、県・市議会議員、熊本市、各団体から多数の来賓の方々にもご参加いただき、お祝いの言葉をいただきました。続いて、ながみねこども園(東部ブロック)の田崎先生より選手宣誓があり、競技場の注意、そして全員で準備体操を行い、競技に入



っていきました。



今年度は、アンパンツ競争、縄跳び耐久レース、ノーサイドゲーム、玉入れ、○×クイズ、ブロック対抗リレーの競技が繰り広げられました。保育士間での交流の機会にもなり、各チーム白熱した内容となりました。「保育士仲間と久しぶりに再会できた」「協力する種目があって楽しかった」「ブロック対抗リレーが盛り上がり見ごたえがあった」等の声も聞かれました。



優勝は北部ブロック、2位東部ブロック、3位西部ブロック、4位南部ブロック、5位中央ブロックの結果となりました。岩男副理事長の講評、古川保育士会会長の万歳三唱で第49回熊本市保育園連盟体育祭を閉会しました。



会員の皆さんは親睦を深められたのではないのでしょうか。実行委員の先生方、参加された皆様に感謝いたしますとともに、ご協力をいただきました園長先生方に厚くお礼申し上げます。

伝統文化にふれる 力合さくら子ども園



昭和 56 年の開園当初から変わらず今も自然豊かな田園風景に囲まれた環境で日々過ごしています。

木々の葉が色づき秋の風情が一段と深まる頃、力合さくら子ども園では、毎年ハロウィンパーティーを行います。子どもたちは自分たちで作ったかわいい衣装を着て、「トリック・オア・トリート！」

の掛け声でお部屋を回ってお菓子をもらって笑顔いっぱいでした。年間を通した季節ごとの行事に関する興味・関心をこれからも大切にしていきたいと思います。年末に行う予定の発表会に向けての練習が始まりました。



た。年長児の男の子が法被姿で和太鼓と鳴子の演技、女の子が着物姿で琴『さくらさくら』の演奏を披露します。練習を通して和楽器に触れる楽しさを感じてもらうことが目的です。楽器に触れて音を出すことにより、日本の伝統的な文化について言葉を越えた理解を深めるきっかけになってほしいと願います。



楽しかった芋掘り交流会！ 梶尾保育園



梶尾保育園は、年間を通して地域の方々との交流がさかんに行われています。その中で、年長児と年中児クラスのみんなが毎年楽しみに待っているのが、保育園近くにある介護福祉施設の利用者さんや職員の方と一緒にやって行う芋掘りです。

昨年も 10 月下旬に介護福祉施設の畑で行われる芋掘り交流会にお招きいただきました。その日は、保育園でハロウィンイベントを開催した時の仮装の姿でうかがいでしたが、仮装した子どもたちを見た施設の利用者さんや職員の方に大変喜んでもらえました。



そのあと、畑に行って芋掘りが始まり、お芋を見つけるとあちこちから歓声が上がりました。



しかし、途中でお芋が折れたり、尻もちをついたりとなかなか掘れません。でも、施設の方やお友達と協力して大きなお芋が掘れた時は、達成感と喜びに満ちた子どもたちの顔がありました！帰りには、たくさんのお芋をお土産にいただき、楽しい1日を過ごしました。

オリジナルかるたへの取り組み 松尾保育園



コロナ禍、なかなか外に出かけられなかった時、子どもたちと何か楽しめるイベントはできないかと考え、『かるた大会』を園行事として始めました。それが一年一年と積み重なり、今年で4年目を迎えます。



読み札は、園の紹介や子どもに身につけて欲しいこと、松尾地域のこと等、いろんな視点から考えました。また、読み札にあわせてイラストも一枚一枚制作し、そのかるたは今では園の貴重な財産の一つです。読み札は、毎日の生活の中で1分間の読み聞かせを行い、目で見て、耳で聞いて少しずつ覚えていきます。



毎年、かるた大会は季節に合わせて1月に行っています。子どもたちは目をキラキラさせてその表情は真剣です。今年はどんな姿を見せてくれるか楽しみです。



新しいお山が出来ました 広福乳児園



園庭に土の遊び場として山の部分とくぼみがある丘の部分があります。子どもたちが遊んだり、雨が降ったりして土がなくなってきていたので、先日つくり直しました。

山の方は子どもがギリギリ登れるくらいにと思って高めにつくっています。しかし、子どもの能力は私(園長)の想像をいつも超えてくるもので、次の日にはもう登り切っています。次につくる時にはもっと高くしてみようと思います。時期によっては山を掘って発掘調査が流行ります。何かしら出てくるようです。丘の方は土を使って遊ぶための場所になっています。子どもたちはくぼみの中に入って土を運んだり、何かつくったりしています。園庭に落ちている木の葉っぱやどんぐりを土と混ぜたりして、何かしら魅力的なものが出来上がります。この前は



土のお皿の上にドングリの目、木の枝の鼻、葉っぱの口が付けられていました。

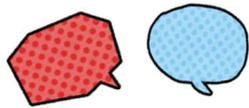
最近「はにわ展」という全国からはにわを集めたイベントが東京や福岡で開催されていますが、そこに展示されるものに引けを取らないものが子どもたちの手によってつくられています。

これからも子どもの創造力や楽しさに応えられるような場所づくりをしていきたいです。



市保連だよりについてのアンケート

市保連だよりについてのアンケートを募集しています。
QRコードよりご入力ください。
いただいたご意見をもとに、調査広報委員会で検討していきますので、
ご協力をよろしくお願いいたします。

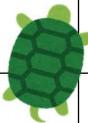


子どものつぶやき募集

子どもたちのつぶやきを募集しています。
応募いただいた中から市保連だよりで紹介させていただきます。
ご協力をよろしくお願いいたします。
※すべてを紹介できない場合もありますので、
ご了承ください。



1月の予定

 理事会	1月8日(水)	熊本市国際交流会館 国際会議室 
園長会	1月17日(金)	 KKR ホテル熊本
保育士等就職サポート 研修会 	1月25日(土)	ウェルパルクまもと 大会議室
ウィンターキャンプ in 立田山 	1月25日(土) ~1月26日(日)	立田山野外保育センター (雑草の森)

ご結婚おめでとうございます

海路口保育園 令和6年9月26日 保育士 西本 ひかり 先生 (旧姓：荒瀬)
たちばな保育園 令和6年11月26日 保育士 吉野 加菜実 先生 (旧姓：飯野)